横尾小学校便り

みがけ心、きたえ体

横尾っ子だより

令和５年度　第５号　R05.07.20（木）

～かしこく　やさしく　たくましく～

［・のびる横尾っ子　・できる横尾っ子］

文責　校長　河野 正勝

１学期終業式

今日、７月２０日、１学期のゴールを迎えました。

終業式は、その学期をふり返り、これまでの頑張りをお互いに認め合う日です、ということから終業式の話をスタートしました。

４月７日の始業式で、皆さんは、もっと「かしこく　やさしく　たくましい　横尾っ子」になれると話しました。そして、もっともっと「かしこく　やさしく　たくましい　横尾っ子」になれるように、勉強や運動、係や当番の仕事などいろいろなことが「できる横尾っ子」と、ぐんぐん成長する「のびる横尾っ子」になることを新たに加えました。

この１学期、どんなことができるようになったか、子どもたちに振り返ってもらいました。

１学期、特に全校で頑張った「1 分前着席」「1 分前集合」はみんな本当によくできたと思います。

横尾小は 273 人いるから、「273 できる」になります。全員が２つ以上できるようになったことがあれば、その２倍の「５４６できる」となります。5 個できるようになったことがあれば、「１３６５できる」、１０個できるようになったことがあれば「２７３０のできる」が横尾小には増えたことになります。一人一人のできるを合わせるとすごいと認め合い、１学期の成長「のびる横尾っ子」になれたことを喜び合いました。

そして、夏休みも「できる横尾っ子」「のびる横尾っ子」であってほしいと話を続けました。特に全員が必ずできるようになってもらはないと困ることは、「命を守ることができる」です。「いかのおすし」をはじめ、いろいろな約束やルールを守って、事故や災害に巻き込まれることなく、また、大きな怪我や病気をすることなく、健康で楽しい夏休みにしてほしいと伝えました。また、地域の方にもきちんと挨拶ができるようになってほしいということも話しましたので、地域の皆様も気掛けていただけるとありがたく思います。

１学期終業式での児童代表の言葉

４年生１組ＭＹと２年１組ＫＫさんが発表しました。二人とも前をしっかり向いて、はきはきとしっかり話すことができました。すばらしかったです。

１学期に頑張ったことは、話を聞くことと友達とのかかわり方。目を合わせて聞くようにすると勉強もよくわかるようになった。自分から譲るようにすると喧嘩もなくなった。2 学期は、1 分前着席と 30 秒黙想を頑張りたい。［ＭＹ］

１学期に頑張ったことは、ミニトマトのお世話と１階の廊下掃除。毎朝、水やりをしたら赤い実が15個できてうれしかった。長い廊下を掃除すると足が痛くなったけど頑張ってきれいにした。夏休みは東京に行くことが楽しみ。［ＫＫ］

７月は「ココロねっこ運動」強調月間です

「ココロねっこ運動」は、子どもの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。

今回は、インターネット利用における子どもの犯罪被害等の防止 が特に重点課題として挙げられています。また、あいさつ・声かけ運動の推進も全国的に取り組まれています。先述したように、終業式で子どもたちにも地域の方に挨拶をするように話しています。明日から、夏休みになります。ぜひ、強調月間の取組２点を心がけていただき、本校の子どもたちを見守ってください。子どもたちが、安心安全な夏休みを過ごせますようご協力をよろしくお願いします。